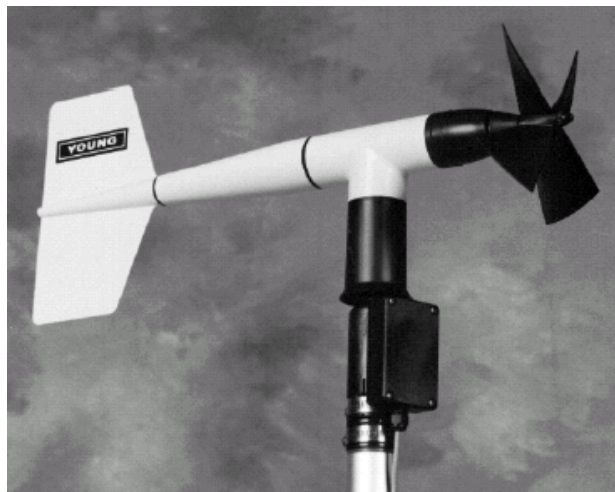


簡易取扱説明書

Rev 180503

2018年5月



Based ON
MODEL 05103-47
WIND MONITOR
REV G102811
MANUAL PN 05103-47-90(G)

MODEL 05103LM-47
WIND MONITOR
WITH 4-20mA OUTPUTS
REV E102811
MANUAL PN 05103LM-47-90(E)

MODEL05103VM-47
WIND MONITOR
WITH 0-1V OUTPUTS
REV E102811
MANUAL PN 05103VM-47-90(E)



Climater

クリマテック 株式会社
〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-2-11
CTビル 6F
Tel 03-3988-6616
Fax 03-3988-6613
E-mail support@weather.co.jp
URL http://www.weather.co.jp/

* 本内容は予告なしに変更する場合がございますのでご了承ください

1. 構成



- ① 本体ボディ
- ② プロペラ
- ③ プロペラナット
- ④ プロペラナット用レンチ
- ⑤ ベアリング交換用、六角レンチ、ギャップゲージ
(ベアリング交換時に使用します。通常は使用しません)

注意事項

CYG-5103-WC は、風速、風向の可動部分に金属製のベアリングを使用しています。地域(年間の風の強さ)に因りますが、通常2年程度でのベアリング交換を推奨致します。長期間、劣化したベアリングで可動させ続けると、本体の破損や飛散を招きますのでご注意ください。

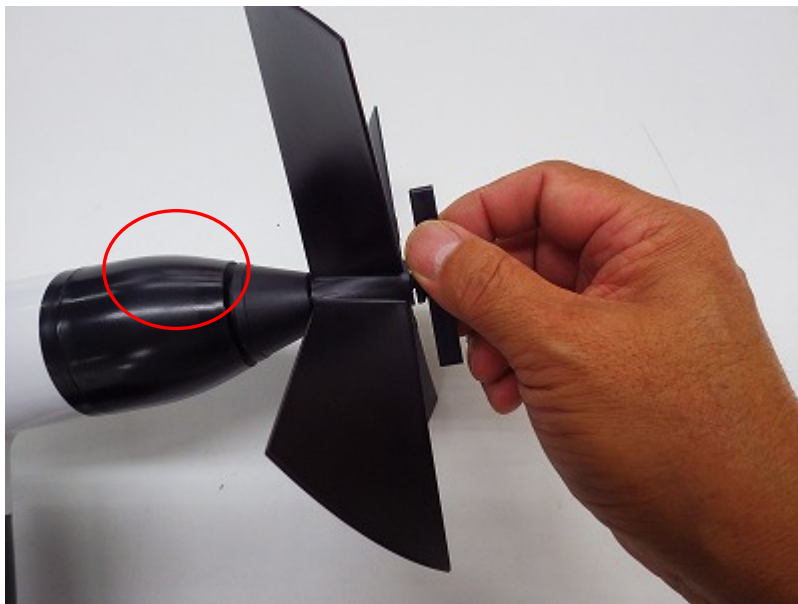
2. 組立

①プロペラの取付

まず、本体側からプロペラナットを外してください（手で緩めます）
続けて、本体側に溝、プロペラ側に突起がありますので、凹凸が合うように差し込んでください。



次に、赤丸部分を手で押さえながら、プロペラナットを専用レンチでしっかりと締め付けます。
(メーカー推奨締め付トルク値：10kg-cm)
(写真は、撮影の為、赤丸部分を押さえていません)



3. 設 置



φ34mm のパイプに本体を差込んで下さい。約 8cm 差し込めます。差込みが短いと強風等で脱落する恐れがあります。パイプ頂部から約 8cm の所に目印を付ける等して、必ずしっかり差し込んで下さい。



方位(配線ボックスの向き)を決めたら、写真のホースクランプをマイナスドライバ等で締め付けて下さい。締め付け後、取付部分を持って、上下にずれない事を良く確認し、動く場合は増し締めして下さい。

※ ボックスの向きを東西南北何れかの方位で固定しますと、風向の判断が容易です。

4. 保 守

CYG-5103-WC は、風速及び風向の可動部分に金属製のベアリングを使用しています。地域(年間の風の強さ)に因りますが、通常 2 年程度でのベアリング交換を推奨致します。長期間、劣化したベアリングで可動させ続けると、本体の破損や飛散を招きますのでご注意ください。

半年程度で取外しの上、外観や回転部分に異常が無いか、目視確認を推奨致します。

尚、異常が発見された場合は、下記まで御連絡下さい。

クリマテック株式会社 東京本社 03-3988-6616

部品構成図 (出力付きモデルの図です。本機には搭載していない部品が記載されています)

